

# Iori Kimura Race Report

**HONDA**



**SUPER FORMULA LIGHTS**

**Rd.1,2,3 AUTOPOLIS**



# QUALIFY Report

## ぶっつけ本番のコンディションのなか、ダブルポールポジション獲得

5月18日（木）から行われた専有走行では、走り出しこそドライで走行ができたものの、開始早々降り出した雨の影響により、大半の時間がウエット路面でした。

そのため5月20日（土）の11時30分から行われた第1戦の予選がほぼ“ぶっつけ本番”でのドライコンディション。

そんななか、5周目のアタックで1分38秒748をマークし、開幕戦ポールポジションという幸先の良いシーズンスタートに。

インターバル10分を挟み行われた第2戦の予選では、前半こそライバルに先行を許すも、後半にタイムアップ。1分38秒742をマークしてトップに立ちます。

程なくしてコース上にストップした車両が出たため赤旗中断。セッションは残り3分を残し再スタートします。

これ以上のタイムアップは望めないと判断し、タイヤを温存するために走行を行いませんでしたが、中断前のタイムは更新されず、第1戦に続き第2戦もポールポジションを獲得しました。



# QUALIFY Comment

自分が描いていたドライビングができればポールは獲れると思っていた

ここまで専有走行はすべてウエットコンディションで、全車ともドライはほぼ走っていない中でのいきなりのアタックになりました。

タイヤも変わっているし、実際どうなるかまったく分からない状況で、昨年のイメージを頭に入れながらアタックをしましたが、気温が上がれば上がるほどバランスも変わっていくし、それに対してアジャストしていくのはとても難しかったです。

ただ自分が描いていたドライビングができればポールポジションは獲れると思っていたので、それを達成できて結果に繋がったことに喜びを感じています。

シリーズを考へても貴重な2ポイントが獲れました。ペースが良いのは間違いないので、あとはスタートをしっかり決められればと思うので、集中していきたいです。

# QUALIFY Result

## Rd.1

Pos	Class	No	Driver	Car	Engine	Time
1		50	木村偉織	HFDP WITH B-MAX RACING	スピースA41	1'38.748
2		52	I.オオムラ・フラガ	FANATEC-GRAN TURISMO with B-MAX	スピースA41	1'39.220
3		1	平良響	モビリティ中京 TOM'S 320 TGR-DC	トムスタZ31	1'39.350
4		36	古谷悠河	Deloitte. HTP TOM'S 320	トムスタZ31	1'39.427
5		2	小出峻	HFDP WITH TODA RACING	スピースA41	1'39.452

## Rd.2

Pos	Class	No	Driver	Car	Engine	Time
1		50	木村偉織	HFDP WITH B-MAX RACING	スピースA41	1'38.742
2		2	小出峻	HFDP WITH TODA RACING	スピースA41	1'39.077
3		36	古谷悠河	Deloitte. HTP TOM'S 320	トムスタZ31	1'39.113
4		52	I.オオムラ・フラガ	FANATEC-GRAN TURISMO with B-MAX	スピースA41	1'39.266
5		51	D.ビダール	B-MAX RACING 320	スピースA41	1'39.605



# RACE Report

## 開幕三連勝、全レースファステストラップでオートポリスを制圧

### 第1戦 5月20日（土）16：00～ 21周

5月20日（土）、予選終了から約4時間のインターバルを経て行われた第1戦は週末最長となる21週の長丁場。

ポールからしっかりとスタートを決めホールショットを奪います。

2周目にはこのレースのファステストラップとなる1分40秒809をマーク。2番手を大きく突き放しレースをリードしていきます。

ドライタイヤでのデータがほぼない状態での走行となり、タイヤと相談しながらの走行。最後は2位に4秒以上の差をつけてトップチェッカーを受けました。

ポール・トゥ・ウイン、ファステストラップ記録と完璧な開幕戦となりました。

### 第2戦 5月21日（日）9：00～ 14周

翌5月21日（日）、第2戦が行われました。第1戦よりも少ない14周のスプリントレースとなります。

スタートでは少し出遅れ、2番手スタートの小出選手に並ばれるも、1コーナーでの攻防を制し、トップをキープします。

その後はペースコントロールをしながら走行を重ね、3周目にはレースファステストの1分40秒164をマークします。

第3戦でも同じタイヤを使用するためセーブして走行。それでも2番手以降の選手を寄せ付けず2戦連続のポール・トゥ・ウインを飾りました。

### 第3戦 5月21日（日）12：25～ 14周

第2戦から3時間弱のインターバルを挟み行われた第3戦。前戦決められなかったスタートをきっちりと決め、ホールショットを奪います。

6周目には1分42秒179をマークし、3戦連続でファステストラップをマーク。その後も危なげない走りを披露し、見事3連勝を飾りました。



# RACE Comment

## 次のSUGO大会でも連勝を伸ばせるように頑張りたい

今週末の結果はひと言で言えば、チームの力です。自分が積み重ねてきた準備が結果につながった、そんな週末になりました。

タイヤが変わることでクルマのバランスが大きく変わるとことはありますが、思ったよりバランスに変化はなく、昨年までの良かったイメージをそのまま引き継げたように思います。

次のSUGO大会も昨年は専有走行からスピードがありましたし、僕自身も得意とするサーキットです。今年はチームとしての強さもすごくあるので、SUGOも引き続き勝てるように準備をしていきたいと思ひますし、連勝を伸ばせるよう頑張ります



# RACE Result

## Rd.1

Pos	Class	No	Driver	Car	Engine
1		50	木村偉織	HFDP WITH B-MAX RACING	スピースA41
2		1	平良響	モビリティ中京 TOM'S 320 TGR-DC	トムスタZ31
3		36	古谷悠河	Deloitte. HTP TOM'S 320	トムスタZ31

## Rd.2

Pos	Class	No	Driver	Car	Engine
1		50	木村偉織	HFDP WITH B-MAX RACING	スピースA41
2		2	小出峻	HFDP WITH TODA RACING	スピースA41
3		36	古谷悠河	Deloitte. HTP TOM'S 320	トムスタZ31

## Rd.3

Pos	Class	No	Driver	Car	Engine
1		50	木村偉織	HFDP WITH B-MAX RACING	スピースA41
2		1	平良響	モビリティ中京 TOM'S 320 TGR-DC	トムスタZ31
3		36	古谷悠河	Deloitte. HTP TOM'S 320	トムスタZ31



応援ありがとうございました。

皆様のおかげで開幕三連勝を飾ることができました。

開幕戦の勢いをこのままにシーズン全勝を目指していきます  
次戦も応援よろしくお願いします。

第2大会  
6月17～18日  
スポーツランドSUGO

